



図書館だより

5月号

令和5年5月25日
横浜市立山田小学校
図書担当：斎藤裕美
学校司書：村山浩子

雨の日の図書館は大盛況…でもすごしかたは考えてね

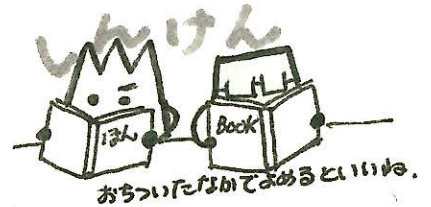
図書館利用状況4月19日～5月19日（20日間）

来館者（休み時間）1297人 貸し出し数（授業中含む）984冊【1日平均65人/49冊】

開館からひと月、図書委員も一生懸命活動し、当番日以外でもてつだってくれる委員が何人もいてとても助かります。（とくに雨の日は低学年を中心にくる人が多いため、ありがたかったです。）

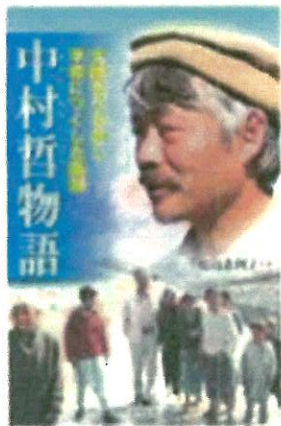
たくさんの方が楽しく安全にすごして利用するために、ぜひ「さわがない」「走らない」などマナーを守ってください。また、コロナがまだおさまっていない中で換気などは注意していますが、みなさんも、本をさわる前と後にかかわらず手を洗いましょう。本を大切にするためだけでなく手洗いが一番自分でできる予防です。

気持ちよく図書館ですぐすために小さな努力をおねがいします。



今月のおすすめの本 『大地をうるおし平和につくした医師 中村哲物語』

松島恵利子著 汐文社（高学年読書感想文課題図書）



高学年課題図書ですが
3年生くらいからOK

この本は、戦争やまずしさで苦しむアフガニスタンの人を医師として助けるだけでなく、さばく化した土地に、そこにくらす人とともに水をひく工事を行って緑をよみがえらせた中村哲さんの伝記です。

平和と命の大切さを訴えつけた哲先生が亡くなって4年、アフガニスタンだけでなく、世界ではあちこちで戦いがつづいています。「カカ・ムラド（中村のおじさん）」と、子どもたちからも親しまれた哲先生…「違いは違いとして受け入れる」という考えとその生き方に触れることで、どうすれば文化も歴史もちがう国の人たちとわかりあい、仲良くなれるかがみえてくるようです。

山田小のみなさんにぜひ読んでほしいと思い昨年図書館にいれましたが、今年の読書感想文コンクール高学年課題図書に選ばれたため冊数をふやし、5、6年の教室と図書館の両方におくことにしました。ぜひ、手にとってみてください。

読書感想文コンクール課題図書はこれから高・中・低学年の部に分けてクラスに展示します。

	2023年読書感想文コンクール課題図書	作者	出版社
低学年の部	それで、いい!	磯みゆき 作 はたこうしろう 絵	ポプラ社
	よるのあいだに みんなをささえるはたらく人たち	ポリー・フェイパー文 ハリエット・ホブディ絵	BL 出版
	けんかのたね	ラッセル・ホーバン作 大野八生 絵	岩波書店
	うまれてくるよ海のなか	高久 至 写真 かんちくたかこ 文	アリス館
中学年の部	ライスボールとみそ蔵と	横田朋子 作 塚越文雄 絵	絵本塾出版
	秘密の大作戦! フードバンクどろぼうをつかまえろ!	オンジャリQ・ラウフ著 スギヤマカナ 絵	あすなろ出版
	化石のよび声がきこえる 天才恐竜ハンターウェンディ・スロボーダ	ヘイレン・ベッカー作 サンドラ・デュメイ絵	くもん出版
	給食室のいちにち	大塚菜生 文 イシヤマアズサ 絵	少年写真新聞社
高学年の部	ふたりのえびす	高森美由紀 作	フレーベル館
	5番レーン	ウン・ソホル 作 ノ・インギョン 絵	鈴木出版
	魔女だったかもしれないわたし	エル・マクニコル 作	PHP 研究所
	中村哲物語 大地をうるおし平和につくした医師	松島恵利子 著	汐文社

校庭のまわりを見まわしてみよう

「雑草という草はない、どんな草にも名前がついている」…今、放映中の朝ドラマ「らんまん」の主人公のモデルとなった植物学者、牧野富太郎さんのことばだそうです。学校のまわりは春から夏へむかう中でたくさんの花が咲いています。図書館の本で名前を調べてみませんか？きっと親しみがわかりますよ。『あの、ながーいタンポポみたいの花、何て名前？』調べたらのっていました。

「ブタナ」だそうです。(なんでブタ?)…植物だけではなく、このまえ渡り廊下でさえずるのをみかけた鳥のヒナも図鑑でしらべたら「シジュウカラ」らしい!身近な自然を観察して調べて、自然と仲良しになりましょう。

いつも図書館の飾りつけや読み聞かせでお世話になっているままぼっけさんが

「やまぼっけ」に名前がかわりました! これからもよろしくお願いします。

